

☆畜産物中の飼料添加物の残留調査結果（平成22年度）

島根県畜産技術センターにて、畜産物中の飼料添加物の残留調査を行った結果、畜産物中から飼料添加物の残留は認められませんでした。

詳しい内容は以下のとおりです。

○調査検体

試料番号	検体	検査部位	調査対象者	採取年月
1	鶏 卵	卵白+卵黄	島根県内採卵鶏農家	H23年1月
2	鶏 卵	卵白+卵黄	島根県内採卵鶏農家	H23年1月
3	鶏 卵	卵白+卵黄	島根県内採卵鶏農家	H23年2月
4	鶏 卵	卵白+卵黄	島根県内採卵鶏農家	H23年2月

○調査対象成分

- (1)アンプロリウム
- (2)エトパベート
- (3)スルファキノキサリン
- (4)ナイカルバジン

○検査方法

高速液体クロマトグラフによる一斉分析法による。

○検査結果

(判定) 残留を認めるもの + 、 残留を認めないもの -

試料番号	検 査 成 分			
	アンプロリウム	エトパベート	スルファキノキサリン	ナイカルバジン
(鶏 卵)				
1	—	—	—	—
2	—	—	—	—
3	—	—	—	—
4	—	—	—	—